

JSF 様との
社会貢献活動の取組みについて

株式会社リコー 社会貢献推進室

古川 真人

H16.9.10

(財)JSF 第二回作業部会資料

全社 JQAアセスメントからの課題

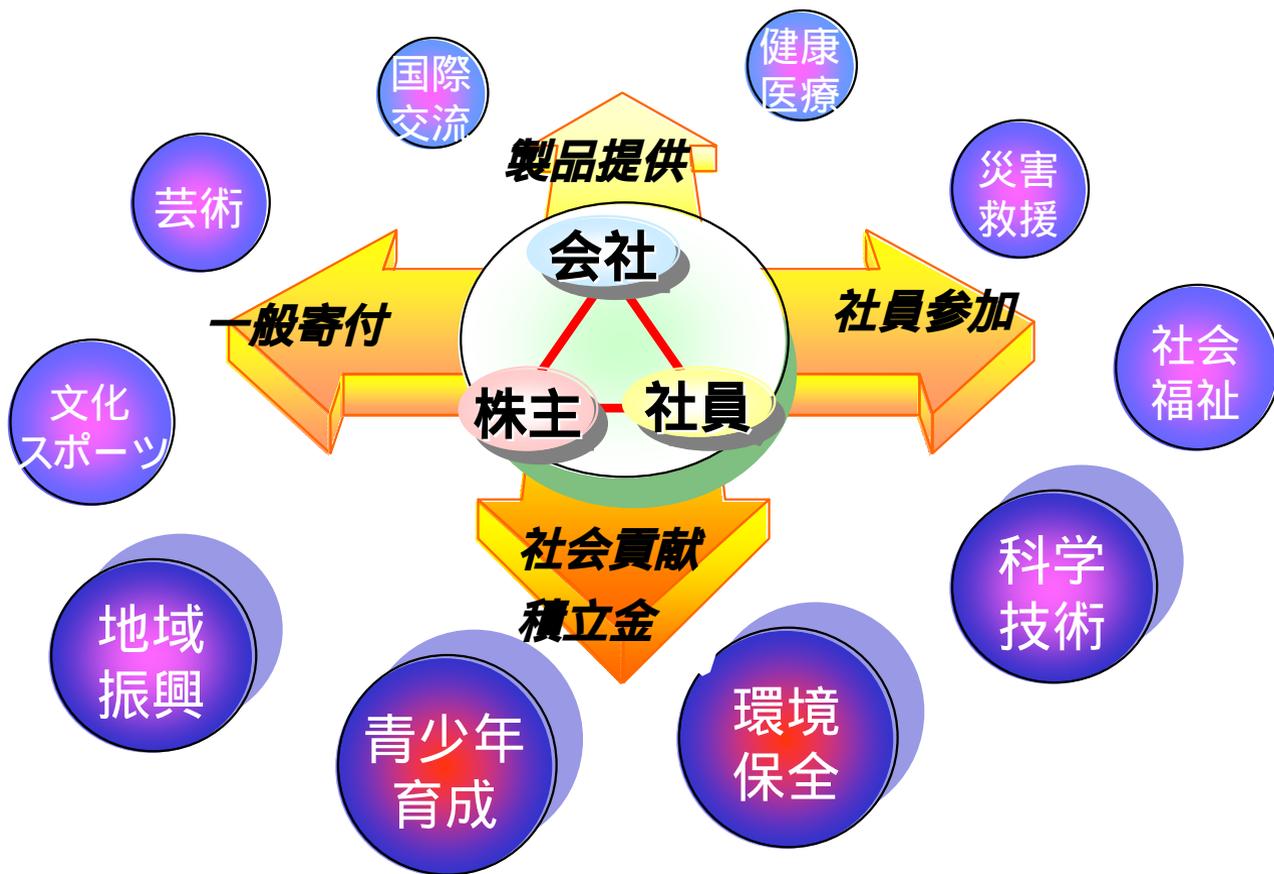
JQA (日本経営品質賞)

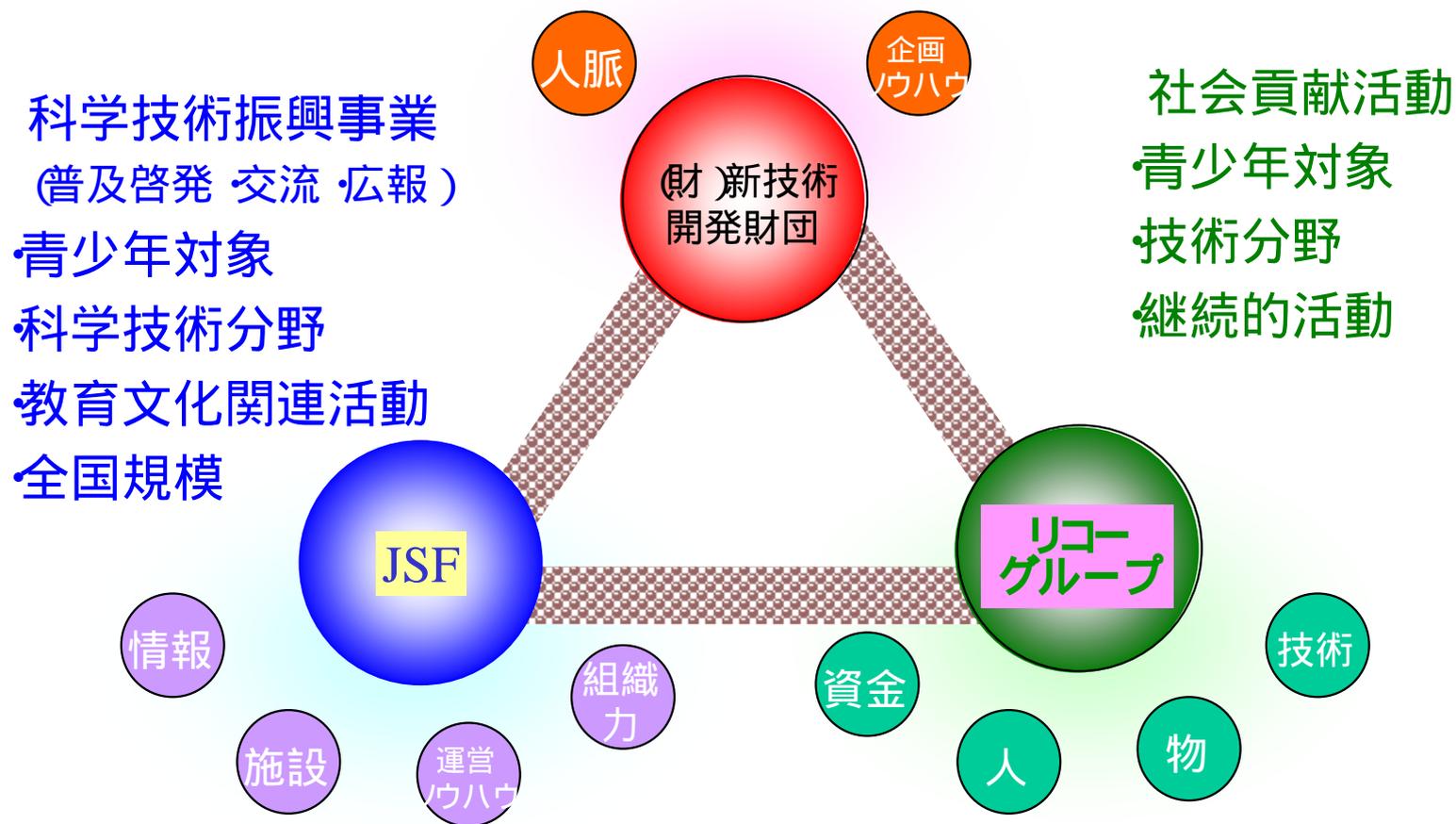
卓越した経営品質の仕組みを有する企業・組織を表彰するもので、経営品質向上プログラムとして、基準書に基づきアセスメントを実施し、経営活動の改善点を把握する。

リコーにおける社会貢献活動は、全般的に実施されているが、特に、下記2項目を当面の課題と認識する。

1. ステークホルダーや社会からのフィードバックによる**活動の継続的改善**
2. 社会貢献活動の**達成度合と有効性の確認**

リコ-社会貢献活動の全体像





それぞれのコア・コンピテンスを融合

青少年育成

キッズ・フロンティア・ワークショップ (呼称:リコー・キッズ・ワークショップ)

~かがく・夢・あそび~ デジタル複写機ってどうなってるの?
コピー機になってみよう! 1999年から開始。

NPO市村自然塾

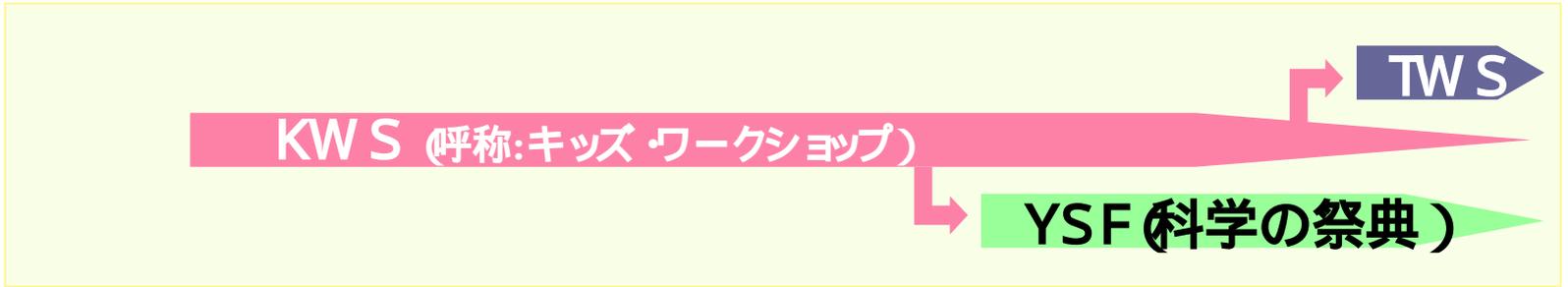
「生きる力を大地から学ぶ」を基本理念に、青少年育成の場として、NPO運営による自然塾を、神奈川県と佐賀県に設立。2002年度より自然塾関東、2003年から九州が活動を開始。

環境保全

森林保全社会貢献プログラム

フィリピン北部地域の森林保全 / マレーシアの森林復元 / 日本の里山保全 / 中国四川省「緑の回廊」復元 etc.

JSF様との活動の歩み



1999	2000	2001	2002	2003	2004
キッズ・ワークショップ					
● 東京 《半日コース》	● 東京	● 東京	● 東京	● 東京	● 東京
● 東京 《1日コース》	● 東京	● 東京	● 東京	● 東京	● 東京
	● 沼津	● 弘前	● 佐賀	● 鹿児島	● 東京
			科学の祭典		
			● 東京	● 東京	● 東京
			● 三沢		
					ティーチャーズ・ワークショップ

(1) 設立の経緯

(財)新技術開発財団の少年少女創造性育成事業として、
キッズ・フロンティア・ワークショップ(呼称:リコー・キッズ・
ワークショップ)を実施することになった。(1999年～)



(2) 運営方法

(財)新技術開発財団主催・(財)日本科学技術振興財団共催・
リコー特別協賛・文部科学省 朝日新聞社後援により
東京と地方都市で各1回/年、春休みと冬休みに開催する。

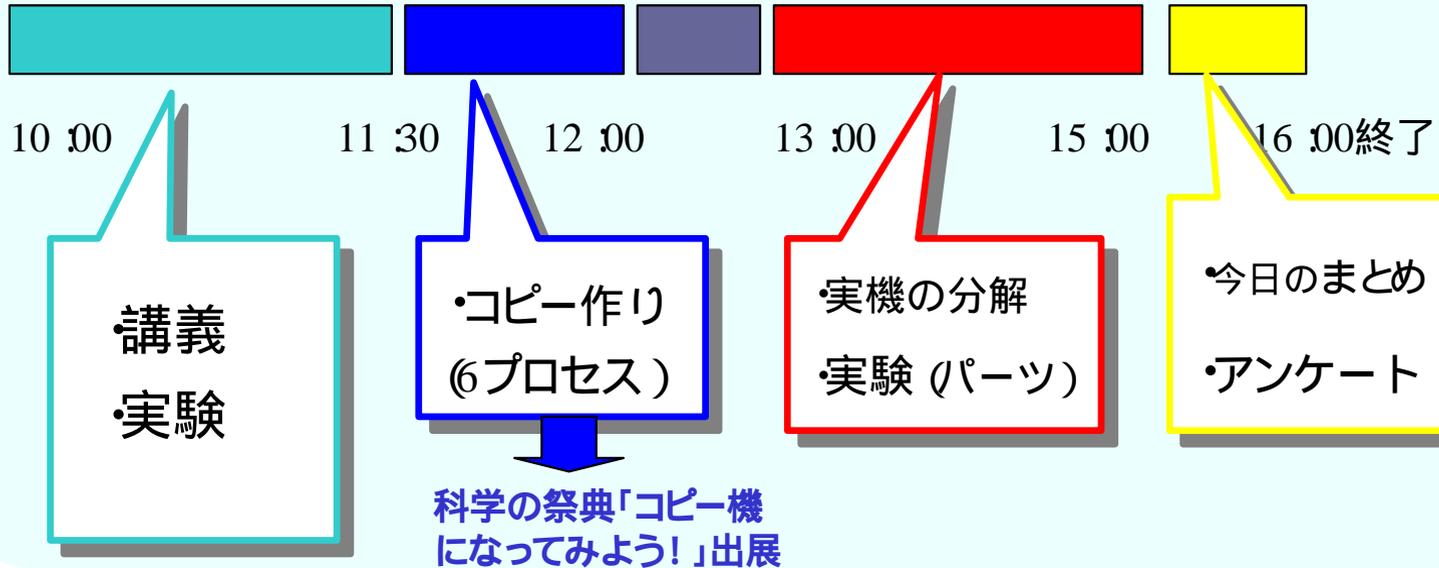
(3) 内容

本物のプリンターやコピー機を分解し、その仕組みや原理をさぐる。
疑問を持つこと、何かに一生懸命打ちこむことの大切さ、商品を開発する
ということはどういうことなのかを、科学イベントや実験教室の経験豊富な
教師と技術者・研究者が子供達に語りかける...



KWS (1日コース)のプログラム構成

時間割



プログラム内容

ポイント

- ・大山先生とAさん
- ・自家製教科書



- ・パネル製作
- ・実験装置の試作
- ・体験による学習



- ・3~4名で1台配給
- ・スタッフの常時ケア
- ・主パーツの確認実験



- ・パーツのおみやげ
- ・質問の個別フォロー
- ・専用HPの開設



科学の祭典「コピーになってみよう!」の紹介



コピー機の原理説明



原稿のお絵書き



暗室の中で転写の実験

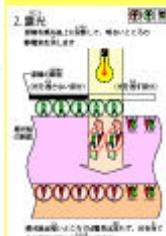
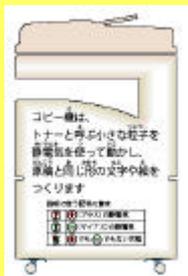


熱で定着したところ

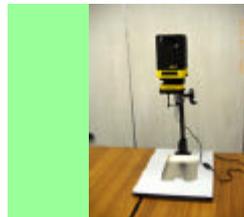


実際のコピー機を使う

パネル



実験装置



実機

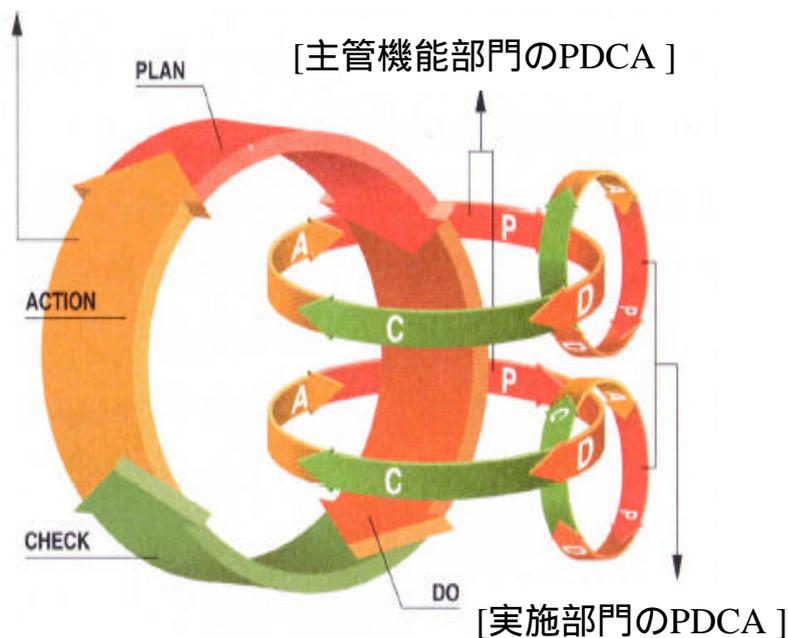


継続的改善マネジメントシステム

+

社員参加型の支援

[統括機能部門のPDCA]



・リコーグループ各社との連携

・OBの参加